



山頂で中央大学の旗を掲げる山岳部主将の芦沢太陽さん

未踏峰「プンギ」山頂で笑顔… でも、「あっちの山も格好いいぞ」

日本山岳会学生部遠征隊 芦沢太陽・山岳部主将(文4)

ネパールのヒマラヤ山脈未踏峰、プンギ(6524メートル)山頂を踏みしめたとき、もちろん喜びがあった。緊張した面持ちだった遠征隊のメンバーも、このときばかりは笑顔を見せた。と同時に、芦沢さんは、四方を見渡して、アンナブルナ

連峰の美しく、切り立った山容に目と心を奪われた。

「格好いいなあ。登ってみたい」―。一目ぼれだった。山男の冒険心は計り知れない。

(写真はいずれも芦沢太陽さん提供、7～13ページに関連記事)



タルチョ(祈禱旗)越しに望むアンナブルナ2峰



プンギ山の全景